

# 防除情報

長崎県病害虫防除所長

平成22年度病害虫発生予察防除情報第8号

## 普通期水稲 トビイロウンカ、コブノメイガの防除対策について

トビイロウンカ・コブノメイガの飛来は、6月中下旬から確認されていますが、現在の飛来・発生状況は下記のとおりですので、圃場での発生に注意して防除の徹底をお願いします。

### 記

1. 飛来・発生状況

(1) トビイロウンカ

ア 6月18日に予察灯(南島原市)で初誘殺が認められ、その後は7月11日にまとまった飛来が認められた(表)。

イ 7月上旬の巡回調査(111筆)の結果、株当たり虫数は0.00頭(平年 0.00頭)、発生圃場率は3.6%(平年 3.6%)と平年並であった。

ウ 7月3半旬の県予察圃場(無防除)調査の結果、株当たり虫数は0.22頭(平年0.01頭)、寄生株率は22.0%(平年 1.0%)と平年より多く、すべて成虫であった。

(2) コブノメイガ

ア 諫早市では6月19日に初誘殺が認められ、これまでの飛来量は平年並である(表)。

イ 県内各地(長崎市琴海戸根、諫早市、佐世保市、五島市、壱岐市、対馬市、波佐見町)のフェロモントラップでの誘殺数は少ない状況である。

ウ 7月上旬の巡回調査(111筆)の結果、食害株率は5.6%(平年 1.5%)、発生圃場率は43.2%(平年 18.2%)と平年よりやや多く、一部で多発生圃場がみられた。

エ 7月3半旬の県予察圃場(無防除)調査の結果、食害株率は12.0%(平年 16.5%)であった。

表 トビイロウンカ・コブノメイガの誘殺状況

月・日	トビイロウンカ					コブノメイガ	
	諫早		佐世保	北有馬	岐宿	諫早	
	白熱	ネット	白熱	白熱	白熱	採集箱	フェロモントラップ
6/18	0	0	0	1	0	0	0
6/19	0	0	0	1	0	0	2
6/20	4	0	1	1	0	1	2
6/21	2	0	0	0	1	0	0
6/22	0	0	0	0	0	1	2
6/23	1	0	0	0	0	0	5
6/24	1	0	0	0	2	1	5
6/25	0	0	0	0	1	4	5
6/26	0	0	0	0	0	0	0
6/27	-	0	1	0	0	0	1
6/28	0	0	0	-	1	0	1
6/29	0	0	0	0	0	1	0
6/30	0	0	0	0	1	0	2
7/1	0	0	0	0	0	0	1
7/2	0	0	0	0	0	0	0
7/3	0	0	0	0	0	0	2
7/4	0	0	0	0	0	0	0
7/5	0	0	0	1	0	1	0
7/6	0	0	0	0	0	4	0
7/7	0	0	0	2	0	1	1
7/8	0	0	0	0	0	4	0
7/9	0	0	0	1	0	1	1
7/10	0	0	0	0	0	0	0
7/11	0	1	0	34	1	0	0
7/12	2	0	0	0	0	0	0
7/13	1	0	0	0	0	0	0

## 2. 防除対策

### (1) トビイロウンカ

- ア 圃場間や同一圃場内でも偏って発生していることが多いので、圃場の見回りを徹底する。
- イ 飛来波の今後の発生予測は別紙図のとおりであり、防除適期は8月1半旬と予想される。
- ウ 株元を好んで寄生するので、株元へ十分に薬剤が付着するよう丁寧に薬剤散布を行う。
- エ 今後の圃場での発生状況に十分注意し、7月下旬～8月上旬に100株当たり20頭以上の成虫の寄生が認められる場合、幼虫ふ化揃い期に防除を行う。

### (2) コブノメイガ

- ア 圃場間や同一圃場内でも偏って発生していることが多いので、圃場の見回りを徹底する。
- イ 飛来波の今後の発生予測は別紙図のとおりであり、薬剤散布は、粉剤・液剤では成虫発生最盛期の7～10日後、粒剤では成虫発生最盛期に行う。
- ウ ロムダン(テブフェノジド)粉剤・液剤散布の場合は残効が長く、成虫期散布でも効果があるので、防除適期は8月1半旬、パダン(カルタップ)粉剤・液剤散布の場合は、防除適期は7月6半旬及び8月2半旬と予想される。  
また、パダン(カルタップ)粒剤散布の場合は、7月5半旬及び8月1半旬と予想される。

---

6月15日から8月14日までの2ヶ月間を「農薬危害防止月間」と定め、農薬事故を防止する運動を実施しています。

病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

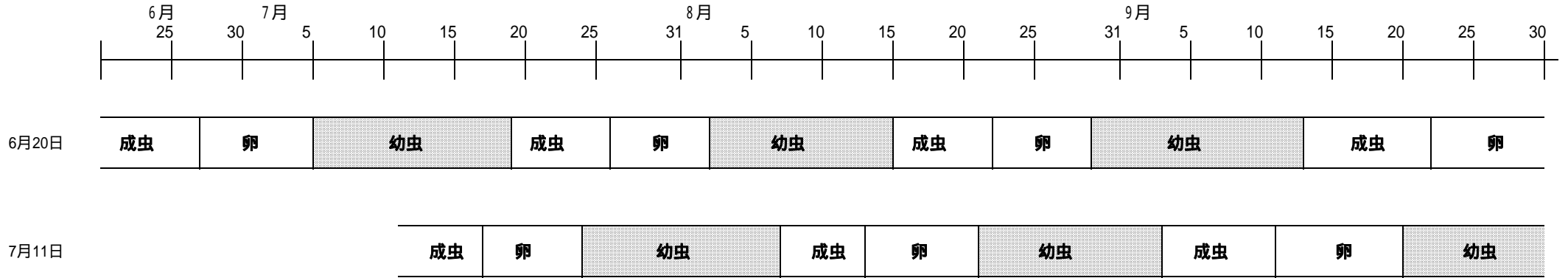
「防除所ホームページ」 アドレス：<http://www.jppn.ne.jp/nagasaki/>

この情報に関するお問い合わせは、電話でお願いします。

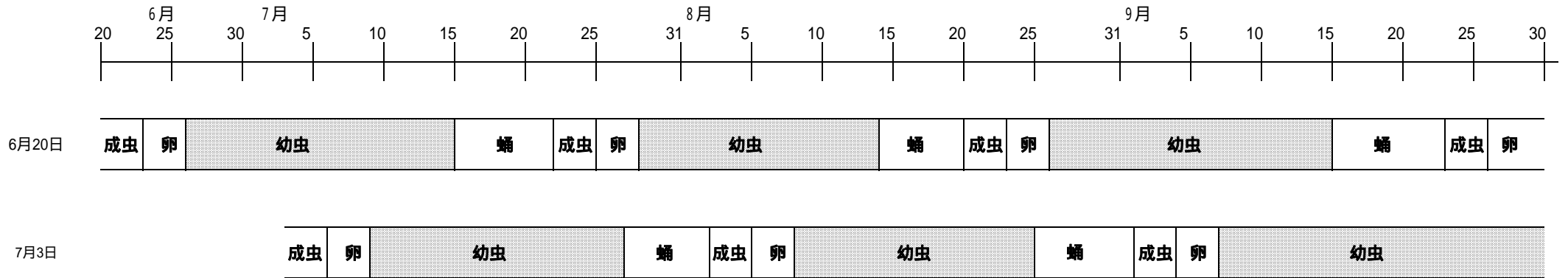
長崎県病害虫防除所 TEL：0957-26-0027

(図) トビイロウンカ、コブノメイガの発生予測図(平成22年)

1. トビイロウンカ



2. コブノメイガ



発生予測の気温は諫早市小船越町(農林技術開発センター)のデータを用いた(7月13日まで実測値、14日以降は平年値)